

R3年度総会、集合開催を断念!

コロナ感染拡大懸念、書面決議で実施

吉川まちづくり自治協議会は、3月28日・4月24日と理事会を開催し、令和2年度のとりまとめと令和3年度の事業計画等を審議しました。

第7回理事会では、議案の背景として吉川工業団地西側区域内開発に係る動きを整理。進出企業のマイクロン社の動きが現実であることから、総会に議案として所有不動産処分等に関する案件を提出することとしました。

計等を審議しました。第7回理事会では、議案の背景として吉川工業団地西側区域内開発に係る動きを整理。進出企業のマイクロン社の動きが現実であることから、総会に議案として所有不動産処分等に関する案件を提出することとしました。

名称を環境保全部会に変え、里山と自然環境を守る活動を関係者と進めていくこととします。

第8回理事会では、最初に、前回理事会時点で想定されなかった変異株コロナウィルス感染拡大の状況から、総会を集合方式で開催することを

断念し、昨年同様の書面決議方式で実施することとしました。合わせて、5月22日に予定した区民運動会の中止を了解。以後のイベントはその都度協議することとし

ました。その後、通常総会議案書を全会一致で承認し会員宅に配布することとしました。理事会では、今年度から始まる東広島市長が陪席し話合いに学生交流促進事業を積極的に入力、地域活性化と学生への寄与を確認しました。なお、8回理事会に



【17回(3/27)理事会の様相】

小学校南側の学校の隣地を駐車場とする事について、市民協働のまちづくり活動応援事業の支援を受け、まちづくり部会との役割を整理し、組織整備として、農林業部会の役割が明確でないとの指摘を受け、まちづくり部会との役割を整理し、



力で作業に取組むこととします。最初、前理事会時点で想定されなかった変異株コロナウィルス感染拡大の状況から、総会を集合方式で開催することを

「どのような子供に育ってほしいのか」を話合う第2回CS準備会を開催

地元法人からは、事業に関連したことで協力できること。学校からは、地域そのものが学びのステージ、吉川の学びを創る会を立上げ取組むの発言がありました。これを受け林座長は「子供・家庭・地域に利があること、小規模の利点活用。地域の将来像のなかで子供の将来を考えると」を強調され「地域が好き、地域を愛して大事に思う各々の立場で膨らませよう」と今後の展開を呼び掛けられました。

よしかわだより

令和3年4月25日(2021-1)



発行者:吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879(吉川地域センター内)
yoshikawa.jitiky@outlook.jp

吉川まちづくり自治協議会 令和3年度通常総会開催のご案内 吉川地区自主防災会 第4回通常総会開催のご案内

令和3年度の総会をご案内いたします。新型コロナウイルス感染の終息が見通せない状況にあります。組織としての年度決算等は、5月末までに総会にて承認を頂き行政機関への届け出が必要です。このような状況から、今年度も総会は、昨年同様の書面決議方式で実施します。お集まりいただく代わりに、議案書に対して書面表決書をもって賛否を明らかにしていただく方法とします。

ご提出いただく「書面表決書」の受付締切は5月15日(土)午後5時とします。

- 《審議をお願いする議案》
- 第1号議案:令和2年度事業報告/決算報告/監査報告
 - 第2号議案:令和3年度事業計画(案)/予算(案)
 - 第3号議案:所有不動産処分等に関する議案
 - 第4号議案:特別会計(基金)制定に関する議案
 - 第5号議案:吉川地区自主防災会議案
 - 第6号議案:令和3年度役員を選任に関する議案

以上
令和3年4月26日
地縁団体吉川まちづくり自治協議会
会長 村主 武彦
追記:議案書・書面表決書は、4月29日よりご自宅にお届けします。

区民運動会…今年度中止

吉川体育振興会を中心に検討が行われ、感染防止の観点で令和3年度区民運動会を中止することとしました。



【第2回コミュニティスクール準備会】

PTAから、小規模を活かし、里山と企業群という多様性が反映できれば。市教委から、準備会を立上げ検討する営みは稀有。まともに期待。等の発言がありました。これをを受け林座長は「子供・家庭・地域に利があること、小規模の利点活用。地域の将来像のなかで子供の将来を考えると」を強調され「地域が好き、地域を愛して大事に思う各々の立場で膨らませよう」と今後の展開を呼び掛けられました。

今後のイベント開催は、感染拡大防止を最優先で見直します

工業団地西側エリア開発第6回地権者会を開催

吉川工業団地西側区域内地権者会第6回役員会を4月11日開催しました。

会議には、役員9名、説明員として市産業部・マイクロン社の関係者8名、5名の陪席者が参加して進められました。

地、森林等を残す。墓地は移転し北側に代替エリアを設けたい。今後墓石所有者の意向調査を行う為の説明会も開催するので協力を得たいことの説明がありました。会議では、地権者側から想定される問題点等を提起し協議しました。最後に、第6回会議の



第6回地権者会の模様

地域の生活排水路を清掃

4月4日、吉川全域で通称川切り作業を245名が参加し、実施しました。



下横野地区の模様

当日は時折折強く雨が降る空模様でしたが、生活排水路を中心に泥上げや清掃作業を実施しました。

この作業は、年2回行われ、次回は9月5日で、戸坂川・古河川等の護岸の草刈りや生活排水路の清掃を行います。

八本松NW協議会を開催

第3回八本松地域関係者ネットワーク協議会が、八本松エリアのサロン・通いの場、民生児童委員協議会、介護支援事業所の他、市・市社協等の行政関係者が集まり、3月25日、八本松地域センターで開催されました。



会議では、地域の高齢者福祉の現状を情報共有し、集いの場の活動に反映すること等を話し合いました。

古墳時代を学ぶ 史跡保存会を開催

第8回吉川史跡保存会を4月2日、15名で開催しました。



史跡保存会の模様

7講めは、吉川古地図に記載された「火窯」を知る手がかりを学ぶため、東広島郷土史研究会の福村博士さまから「三ツ城古墳等の賀茂台地の古墳群」と題して古墳時代の話をメインにお聞きしました。資料がなく特定はできないが、火窯とあるのは横穴式古墳と推測できること。714年頃下野原に筒島神社の前身の小祠があったこと

と、三ツ城古墳は400年代初頭に築かれ、その頃横穴式古墳が九州から広がったこと。646年に古墳を作ることを禁止されるまでの全国各地の古墳と特徴などを学びました。吉川の火窯の所在は不明ですが、古墳時代の吉川の様子を想像できる話でした。次回5月7日は、吉川の歴史が分かる物を持ち寄り、「時代を遡ってみよう」で話合うこととしました。

G-G大会で親睦深める まちづくり女性部

吉川まちづくり女性部(波光洋子会長)は、4月23日吉川スポーツ広場に部会員など28名が参加したグラウンドゴルフ大会を開催しました。会員間の親睦を深める大会は、村主千子さんが優勝し、終了しました。



写真：表彰式の模様

ふれあいの里杯 G-G大会を開催

4月21日吉川スポーツ広場では、ふれあいの里杯グラウンドゴルフ大会が開催されました。暑いほどの日差しのもと、地域住民30名がプレーし交流しました。大会は木下健敏(市条)さんが優勝しました。



吉川まちづくり自治協議会…5月予定表

- 4月29日：総会議案書配布
- 5月2日：ポイ捨て空缶・空瓶回収
- 5月8/9日：令和3年度総会に係る意見交換会(中止)
- 5月15日：委任状・表決書提出締切り
- 5月16日：第1回理事会
- 5月22日：区民運動会(中止)

※(市)：市主催行事 開催日等が変更となる場合があります

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾：5月スケジュール
毎週木曜日10時～11時30分

於：吉川地域センター

- 5月6日：体操、脳トレ
- 5月13日：DVD体操、脳トレ
- 5月20日：体操、脳トレ
- 5月27日：グラウンドゴルフ

参加は、いつでもOKです。まずは見学参加しませんか

よしかわの1枚



芝桜(戸坂自治会・増ヶ池周辺)

東広島市市民活動情報サイト「すきかも」もご覧ください

<https://www.higashihiroshima.sukikamo.jp/>

“よしかわだより”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。